

PMLの診断のための脳脊髄液のJCウイルス検査の実施と国内におけるPMLの臨床的・疫学的解析

研究分担者：（国立感染症研究所ウイルス第一部）（西條政幸）

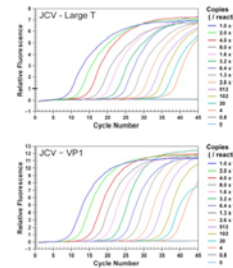
研究の目的

医療機関におけるJCV検査の支援を介して収集した患者情報



様々な基礎疾患（とりわけ血液疾患）を有する患者におけるPMLの頻度や背景

CSFを用いたJCV-DNAのリアルタイムPCR検査系の確立と応用



医療機関からのJCV検査の受付

JCVウイルス検査 検索

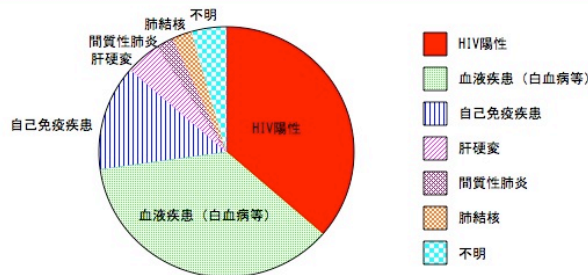
診断・治療の支援
患者情報の収集
サーベイランス

検査実績と解析

2007年4月 ~ 2010年7月

計 400件 → 56検体 (44名の患者) JCV-DNA陽性

検査対象者の情報をデータベース化



解説

1. H19年4月から本研究事業の助成を得て、全国の医療機関からPML診断のための脳脊髄液中JCウイルス遺伝子検査を引き受けた。
2. JCウイルス遺伝子検出用高感度リアルタイムPCR法を開発した。
3. 2010年7月の時点で、のべ400検体の検査を引き受け、そのうち56検体（44名）が陽性を呈した。多くは、HIV陽性患者や血液疾患患者であった。血液疾患の多くは、造血幹細胞移植を受けている患者であった。